ぼくがここに

まどみちお

ぼくがここにいるとき
ほかのどんなものも
ぼくにかさなって
ここにいることはできない

もしもゾウがここにいるならば
そのゾウだけ
マメがいるならば
その一つぶのマメだけ
しか　ここにいることはできない

ああこのちきゅうのうえでは
こんなにだいじに
まもられているのだ
どんなものが　どんなところに
いるときも

その「いること」こそが
なににもまして
すばらしいこととして